



2025年5月12日

各位

会社名 中部日本放送株式会社
代表者名 代表取締役社長 升家 誠司
(コード番号 9402 名証プレミアム市場)
問合せ先 経理部長 高城 浩史
(TEL 052-259-1322)

利益分配に関する基本方針の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2025年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり利益分配に関する基本方針の一部を変更することを決議し、併せまして、2025年3月期の剰余金の配当について、下記の通り決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 利益分配に関する基本方針の変更について

(1) 変更の理由

当社は利益分配において、安定的かつ継続的な配当の実施により株主の皆様のご支援に報いる方針としておりますが、今回、株主の皆様に対する利益還元をより一層強化するため、基準とする配当性向の目安を引き上げることといたします。

(2) 変更の内容 (下線部は変更箇所)

(変更前)

当社グループは、放送という公共性の高い事業の性格上、長期にわたり安定した経営基盤を確保することが重要と考えております。

こうしたことから、利益分配に関しましては、安定配当の継続を基本としつつ、さらに、株主の皆さまへの利益還元重視を明確にするため、毎期の業績に連動することとしております。

この方針に基づき、配当金は親会社株主に帰属する当期純利益(連結)の30%を目安とした配当性向を基準といたします。なお、非経常的な特殊要因により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する場合等については、その影響を考慮し配当額を決定いたします。また安定配当性を維持するため、1株当たりの年間配当金は10円を下限といたしております。

また、今後も原則として、中間配当として9月30日、期末配当として3月31日を基準日とした年2回の配当を継続する予定です。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

(変更後)

当社グループは、放送という公共性の高い事業の性格上、長期にわたり安定した経営基盤を確保することが重要と考えております。

こうしたことから、利益分配に関しましては、安定配当の継続を基本としつつ、さらに、株主の皆さまへの利益還元重視を明確にするため、毎期の業績に連動することとしております。

この方針に基づき、配当金は親会社株主に帰属する当期純利益(連結)の40%を目安とした配当性向を基準といたします。なお、非経常的な特殊要因により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する場合等については、その影響を考慮し配当額を決定いたします。また安定配当性を維持するため、1株当たりの年間配当金は10円を下限といたしております。

また、今後も原則として、中間配当として9月30日、期末配当として3月31日を基準日とした年2回の配当を継続する予定です。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

(3) 変更の時期

2025年3月期より適用いたします。

2. 配当について

	決定額	直近の配当予想 (2025年3月12日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	2025年3月31日	2024年3月31日
1株当たり配当金	18円00銭 (普通配当 15円) (記念配当 3円)	13円00銭 (普通配当 10円) (記念配当 3円)	10円00銭 (普通配当 10円)
配当総額	475百万円		263百万円
効力発生日	2025年6月30日		2024年6月28日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

2025年3月期の配当金につきましては、上記の方針に基づき、期末配当における普通配当は2025年3月12日公表の配当予想から5円増額の1株当たり15円といたします。同日公表の創立75周年記念配当と合わせて期末配当金は一株あたり18円、年間配当金の合計は1株当たり23円となります。

なお、本件につきましては、2025年6月27日に開催予定の第99期定時株主総会に付議する予定です。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
当期実績	5円00銭 (普通配当 5円)	18円00銭 (普通配当 15円) (記念配当 3円)	23円00銭 (普通配当 20円) (記念配当 3円)
前期実績 (2024年3月期)	5円00銭 (普通配当 5円)	10円00銭 (普通配当 10円)	15円00銭 (普通配当 15円)

以 上